

## 就職・進学状況について

令和4年5月1日現在

	学生数 (4年生)	卒業者数	内定率	就職希望者数												進学希望者数	就職・進学 をしない者
				計	一般企業	官公庁、独法 (除:病院)、 公立保育所・幼 稚園	教員	福祉 (施設・機関・団 体)	幼保施設 (私立)	病院 (含:独法、公立)・ 診療所	養護教諭	その他の就職 (NPO・起業含む) ※希望進路不明者 含む					
公共社会学科	58	53	94.1%	51 (48)	34 (31)	11 (11)	4 (4)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	2		
社会福祉学科	53	50	100.0%	46 (46)	3 (3)	8 (8)	0 (0)	24 (24)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	3			
人間形成学科	62	61	100.0%	44 (44)	17 (17)	9 (9)	2 (2)	12 (12)	3 (3)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	10 (10)	7			
<b>人間社会学部</b>	<b>173</b>	<b>164</b>	<b>97.9%</b>	<b>141 (138)</b>	<b>54 (51)</b>	<b>28 (28)</b>	<b>6 (6)</b>	<b>37 (37)</b>	<b>3 (3)</b>	<b>11 (11)</b>	<b>0 (0)</b>	<b>2 (2)</b>	<b>11 (11)</b>	<b>12</b>			
<b>看護学部 看護学科</b>	<b>103</b>	<b>93</b>	<b>100.0%</b>	<b>84 (84)</b>	<b>0 (0)</b>	<b>8 (8)</b>	<b>0 (0)</b>	<b>0 (0)</b>	<b>0 (0)</b>	<b>65 (65)</b>	<b>11 (11)</b>	<b>0 (0)</b>	<b>7 (7)</b>	<b>2</b>			
<b>大学全体</b>	<b>276</b>	<b>257</b>	<b>98.7%</b>	<b>225 (222)</b>	<b>54 (51)</b>	<b>36 (36)</b>	<b>6 (6)</b>	<b>37 (37)</b>	<b>3 (3)</b>	<b>76 (76)</b>	<b>11 (11)</b>	<b>2 (2)</b>	<b>18 (18)</b>	<b>14</b>			

※括弧内は内数で内定者・決定者数。

※希望する進路が不明の者は、「その他の就職(NPO・起業含む)」に含め、就職希望者として計算。

※学生数は令和3年5月1日時点。

# 令和3年度卒業生 就職・進学状況(人間社会学部)

令和4年5月1日現在

## 1. 学生の進路希望状況

	4年生数	卒業者数	就職希望者数(A)	進学希望者数	進路未定者 (就職・進学をしない者含む)
公共社会学科	58	53	51	0	5
社会福祉学科	53	50	46	1	3
人間形成学科	62	61	44	10	7
<b>全 体</b>	<b>173</b>	<b>164</b>	<b>141</b>	<b>11</b>	<b>15</b>

## 2. 就職状況

	民間企業等	官公庁等	病院・福祉・保育園関係	就職決定者数(B)
公共社会学科	32	15	1	48
社会福祉学科	4	8	34	46
人間形成学科	17	11	16	44
<b>全 体</b>	<b>53</b>	<b>34</b>	<b>51</b>	<b>138</b>

## 3. 進学状況

	進学者数
公共社会学科	0
社会福祉学科	1
人間形成学科	10
<b>全 体</b>	<b>11</b>

## 4. 就職内定率

	就職率(%) (B/A)
公共社会学科	94.1%
社会福祉学科	100.0%
人間形成学科	100.0%
<b>学部全体</b>	<b>97.9%</b>

## 5. 求人数

1344件

# 令和3年度卒業生 就職・進学状況(看護学部)

令和4年5月1日現在

## 1. 学生の進路希望状況

	4年生数	卒業者数	就職希望者数(A)	進学希望者数	進路未定者 (就職・進学をしない者含む)
看護学部	103	93	84	7	2
全体	103	93	84	7	2

## 2. 就職状況

	就職決定者数(B)
看護学部	84
全体	84

## 3. 進学状況

	進学者数
看護学部	7
全体	7

## 4. 就職内定率

	就職率(%) (B/A)
看護学部	100.0%
学部全体	100.0%

## 5. 求人数

257件

# 人間社会学部卒業生の年次別進路状況

令和4年5月1日現在

学科	就職先区分	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
公共社会学科	官公庁等 (うち教員)	6 (1)	4 (1)	3 (1)	9 (3)	15 (4)
	民間 (うち教員)	44 (0)	48 (0)	48 (0)	41 (0)	33 (0)
	進学	0	0	0	2	0
	その他 (うち未内定者) (うち就職・進学しない)	4 (2) (2)	6 (1) (5)	1 (0) (1)	1 (0) (1)	5 (3) (2)
	計	54	54	52	53	53
就職率		96.2%	98.1%	100.0%	100.0%	94.1%
社会福祉学科	官公庁等 (うち教員)	8 (0)	7 (0)	9 (0)	4 (0)	8 (0)
	民間 (うち教員)	47 (0)	44 (0)	49 (0)	47 (0)	38 (0)
	進学	1	2	1	0	1
	その他 (うち未内定者) (うち就職・進学しない) (うち病気療養)	3 (2) (1)	1 (0) (1)	2 (0) (2)	6 (0) (6)	3 (0) (3)
	計	59	54	61	57	50
就職率		96.5%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
人間形成学科	官公庁等 (うち保育士・幼稚園教諭)	15 (12)	12 (10)	14 (12)	10 (7)	11 (7)
	民間 (うち保育士・幼稚園教諭)	28 (11)	37 (15)	36 (16)	25 (10)	33 (8)
	進学	12	6	7	10	10
	その他 (うち未内定者) (うち就職・進学しない者) (うち病気療養) (うち進学希望者)	2 (1) (1)	2 (0) (2)	0 (0) (0)	9 (3) (6)	7 (0) (2) (3) (2)
	計	57	57	57	54	61
就職率		97.7%	100.0%	100.0%	92.1%	100.0%
合計	官公庁等	29	23	26	23	34
	民間	119	129	133	113	104
	進学	13	8	8	12	11
	その他 (うち未内定者) (うち就職・進学しない) (うち病気療養) (うち進学希望者)	9 (5) (4)	9 (1) (8)	3 (0) (3)	16 (3) (13)	15 (3) (7) (3) (2)
	計	170	169	170	164	164
就職(内定)者数		148	152	159	136	138
就職希望者		153	153	159	139	141
就職率		96.7%	99.3%	100.0%	97.8%	97.9%

## 看護学部卒業生の年次別進路状況

令和4年5月1日現在

学科	就職先区分	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
看護学科	保健師・看護師・助産師	73	68	80	81	73
	教員(養護教諭等)	9	8	8	8	11
	民間企業	0	0	0	1	0
	その他の職種	0	0	0	0	0
	進学	8	9	7	9	7
	その他	0	2	0	0	2
	(うち未就職者)		(1)			
	(うち就職・進学しない)		(1)			(1)
	(うち病気療養)					(1)
	計	90	87	95	99	93
就職(内定)者数		82	76	88	90	84
就職希望者		82	77	88	90	84
就職率		100.0%	98.7%	100.0%	100.0%	100.0%

令和3年度卒業生 人間社会学部 就職・進学実績

令和4年5月1日現在

公共社会学科 [48]	社会福祉学科 [47]	人間形成学科 [54]
<p>●民間企業・団体等 [32]</p> <p>明治安田生命保険相互会社[2] 一般社団法人佐賀県医師会 オリックス生命保険株式会社 株式会社穴吹コミュニティ 株式会社石橋組 株式会社駅前不動産 株式会社マイマイ 株式会社ワークポート 株式会社1&amp;Dホールディングス 株式会社BBネットワークス 株式会社アウトソーシングテクノロジー 株式会社アップビート 株式会社エム・シーネットワークスジャパン 株式会社コスモス薬品 株式会社ジェイ・エス・エス 株式会社ツルハグループドラッグ&amp;ファーマシー西日本 株式会社トキハ 株式会社なかやしき 株式会社ビー・エス・アイ 株式会社フィネス 株式会社フューディアクリエーション 株式会社メガ・テクノロジー 株式会社ヨコハマタイヤジャパン 株式会社ワイズ・コンピュータ・クリエイツ 株式会社興農園 株式会社前田組 大平紙業株式会社 ダイレックス株式会社 不二貿易株式会社 メディアファイブ株式会社 日本赤十字社茨城県支部</p> <p>●官公庁等 [11]</p> <p>厚生労働省大分労働局 鹿児島県 島根県 鹿児島市 北九州市 直方市 福津市 丸亀市 美里町 熊本県警察 警視庁</p> <p>●教員 [4]</p> <p>香春町立香春思永館 田川市立猪位金学園 田川市立伊田小学校 明治学園中学高等学校</p> <p>●福祉施設(機関・団体) [1]</p> <p>株式会社ハートアップ カラーズFC大正町</p>	<p>●社会福祉施設等 [24]</p> <p>社会福祉法人福岡障害者支援センター[4] SOMPOケア株式会社[2] 社会福祉法人慈愛会富の里[2] 社会福祉法人北九州市福祉事業団若松ひまわり学園 社会福祉法人玄洋会 社会福祉法人慈愛会清心乳児園 社会福祉法人田川市社会福祉協議会 社会福祉法人つつじ 社会福祉法人野の花学園 社会福祉法人福岡あけぼの会 社会福祉法人福岡市社会福祉協議会 社会福祉法人愛育福祉会清松園やわらぎの里 社会福祉法人桑の実会障害福祉サービス事業所桑の実工房 社会福祉法人天水福祉事業会 社会福祉法人野の花学園障害者支援施設第一野の花学園 特定非営利活動法人BrighterSteps NPO法人ポピンズくまもと児童家庭支援センターぼびんず ミモザ株式会社 株式会社LITALICO</p> <p>●病院・医療施設 [10]</p> <p>医療法人静光園白川病院 医療法人恵和会田川慈恵病院 医療法人CLSすがはら 医療法人三芳会若戸病院 医療法人社団祥和会大川病院 医療法人社団翠会行橋記念病院 一般社団法人福岡県社会保険医療協会社会保険仲原病院 地方独立行政法人芦屋中央病院 特定医療法人恵風会高岡病院 医療法人福弘会湯の里まとは</p> <p>●官公庁等 [8]</p> <p>福岡市教育委員会[2](福祉職) 愛媛県(福祉職) 福岡市(福祉職) 糸島市(福祉職) 益田市(事務) 公立大学法人北九州市立大学 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構</p> <p>●民間企業・団体等 [4]</p> <p>遠賀信用金庫 株式会社メガネット 長府工業株式会社 公益財団法人九州盲導犬協会</p> <p>●大学進学 [1]</p> <p>聖路加国際大学</p>	<p>●幼稚園・保育所(公立) [7]</p> <p>福岡市[2] 北九州市[2] 周南市 山鹿市 粕屋町</p> <p>●幼稚園・保育所 [3]</p> <p>社会福祉法人喜入保育園 社会福祉法人ちとせ交友会 学校法人末益学園こじか幼稚園</p> <p>●官公庁等 [2]</p> <p>福岡県(心理判定員) 芦屋町(事務)</p> <p>●社会福祉施設等 [12]</p> <p>NPO法人光楽園みんなの光楽園[2] ウェルビー株式会社 児童発達支援・放課後等デイサービスSOALA 社会福祉法人落穂会障害児入所施設あさひが丘学園 社会福祉法人慈愛会清心慈愛園 社会福祉法人みずなぎ学園 社会福祉法人宮崎福祉会児童養護施設みんせいかん 株式会社クラ・ゼミ 社会福祉法人小倉新栄会特別養護老人ホーム新栄きよみずの社 社会福祉法人日本傷痍者更生会報恩母の家 社会福祉法人落穂会</p> <p>●民間企業・団体等 [17]</p> <p>株式会社赤ちゃん本舗[2] 株式会社MOJISHO 株式会社アデランス 株式会社クリエイティブ30 株式会社さかえ屋 株式会社サンキュードラッグ 株式会社スズキ自販福岡 株式会社西日本シティ銀行 株式会社星山設計 株式会社サルベージ 株式会社プライムアシスタンス ジブラルタ生命保険株式会社 セールスバンク株式会社 トヨタカラー福岡株式会社 フォーシーズ株式会社 SATT九州株式会社</p> <p>●教員 [2]</p> <p>大牟田市立大正小学校 糸田町立糸田小学校</p> <p>●病院・医療施設 [1]</p> <p>医療法人松柏会Tsukasa Health Care Hospital</p> <p>●大学院・専門学校等進学 [10]</p> <p>福岡県立大学大学院[6] 九州大学大学院[3] 学校法人実教学園F・Cフチガミ医療福祉専門学校</p>

# 令和3年度卒業生 看護学部 就職・進学実績

令和4年5月1日現在

## 看護学科 [91]

### ●医療施設 [65]

産業医科大学病院[4]	社会医療法人青洲会百年橋リハビリテーション病院
株式会社麻生飯塚病院[4]	国際医療福祉大学・高邦会グループ
佐賀大学医学部附属病院[3]	医療法人清陵会南ヶ丘病院
久留米大学病院[3]	医療法人財団明理会イムス富士見総合病院
公立学校共済組合九州中央病院[3]	

### ●官公庁(保健師) [8]

社会福祉法人恩賜財団済生会福岡県済生会福岡総合病院[3]	福岡県
国家公務員共済組合連合会浜の町病院[2]	春日市
独立行政法人国立病院機構九州医療センター[2]	相模原市
特定医療法人社団三光会誠愛リハビリテーション病院[2]	福岡市
一般社団法人福岡県社会保険医療協会社会保険仲原病院[2]	長崎市
医療法人社団高邦会福岡山王病院[2]	熊本市
熊本大学病院	太宰府市
九州大学病院	北九州市
東京医科大学病院	
慶應義塾大学病院	

### ●教員(養護教諭等) [11]

公立大学法人横浜市立大学附属病院	福津市立福岡南小学校
名古屋市立大学病院	福岡県立福岡講倫館高等学校
東京慈恵会医科大学附属病院	学校法人扇城学園東九州龍谷高等学校
東京都立小児総合医療センター	宮崎県立宮崎東高等学校
兵庫県立こども病院	学校法人日向学院
北九州市立病院機構	学校法人仰星学園仰星学園高等学校
鹿児島市立病院	福岡県立少年自然の家玄海の家
大阪市立大学医学部附属病院	愛媛県立新居浜特別支援学校
公益社団法人地域医療振興協会飯塚市立病院	長門市立神田小学校
日本赤十字社福岡赤十字病院	久留米市立柴刈小学校
日本赤十字社大分赤十字病院	柳川市立昭代中学校
日本赤十字社大阪赤十字病院	
日本赤十字社熊本赤十字病院	

### ●大学院・専門学校等 [7]

独立行政法人地域医療機能推進機構九州病院	福岡県立大学大学院[4]
独立行政法人国立病院機構関門医療センター	長崎県立大学大学院
独立行政法人国立病院機構長崎医療センター	遠賀中間医師会立遠賀中央看護助産学校
独立行政法人地域医療機能推進機構諫早総合病院	学校法人早稲田医療学園早稲田医療技術専門学校
独立行政法人国立病院機構福岡東医療センター	
地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター	
社会福祉法人恩賜財団済生会支部福岡県済生会八幡総合病院	
社会医療法人財団池友会福岡新水巻病院	
社会医療法人財団池友会新小文字病院	
社会医療法人財団池友会香椎丘リハビリテーション病院	
社会医療法人財団池友会福岡和白病院	
医療法人社団更生会草津病院	
医療法人愛生会馬渡産婦人科	
医療法人タピック沖縄リハビリテーションセンター病院	

## 国家試験合格者の推移

### 【社会福祉士】

		福岡県立大学(現役合格者)				全国		
学生期		合格者	受験者	申込者	合格率	合格者数	受験者数	合格率
20期生	H26年度	45	57	57	78.9%	12,181	45,187	27.0%
21期生	H27年度	38	52	52	73.1%	11,735	44,764	26.2%
22期生	H28年度	32	51	53	62.7%	11,828	45,849	25.8%
23期生	H29年度	38	57	58	66.7%	13,288	43,937	30.2%
24期生	H30年度	39	50	53	78.0%	12,456	41,639	29.9%
25期生	R1年度	45	57	58	78.9%	11,612	39,629	29.3%
26期生	R2年度	35	52	52	67.3%	10,333	35,287	29.3%
<b>27期生</b>	<b>R3年度</b>	<b>33</b>	<b>45</b>	<b>46</b>	<b>73.3%</b>	<b>10,742</b>	<b>34,563</b>	<b>31.1%</b>

### 【精神保健福祉士】

		福岡県立大学(現役合格者)				全国		
学生期		合格者	受験者	申込者	合格率	合格者数	受験者数	合格率
20期生	H26年度	23	26	26	88.5%	4,402	7,183	61.3%
21期生	H27年度	19	20	20	95.0%	4,417	7,173	61.6%
22期生	H28年度	13	13	13	100.0%	4,446	7,174	62.0%
23期生	H29年度	15	17	18	88.2%	4,399	6,992	62.9%
24期生	H30年度	11	12	12	91.7%	4,251	6,779	62.7%
25期生	R1年度	14	15	15	93.3%	4,119	6,633	62.1%
26期生	R2年度	10	10	10	100.0%	3,955	6,165	64.2%
<b>27期生</b>	<b>R3年度</b>	<b>10</b>	<b>11</b>	<b>11</b>	<b>90.9%</b>	<b>4,267</b>	<b>6,502</b>	<b>65.6%</b>

### 【看護師】

		福岡県立大学(現役合格者)				全国		
学生期		合格者	受験者	申込者	合格率	合格者数	受験者数	合格率
9期生	H26年度	78	79	79	98.7%	52,547	55,015	95.5%
10期生	H27年度	73	73	73	100.0%	53,547	56,414	94.9%
11期生	H28年度	80	84	84	95.2%	53,177	56,381	94.3%
12期生	H29年度	90	90	91	100.0%	55,764	57,929	96.3%
13期生	H30年度	84	86	87	97.7%	55,216	58,308	94.7%
14期生	R1年度	95	95	95	100.0%	56,175	59,320	94.7%
15期生	R2年度	98	99	99	99.0%	56,868	59,593	95.4%
<b>16期生</b>	<b>R3年度</b>	<b>92</b>	<b>93</b>	<b>94</b>	<b>98.9%</b>	<b>57,057</b>	<b>59,148</b>	<b>96.5%</b>

### 【保健師】

		福岡県立大学(現役合格者)				全国		
学生期		合格者	受験者	申込者	合格率	合格者数	受験者数	合格率
9期生	H26年度	80	80	81	100.0%	15,381	15,440	99.6%
10期生	H27年度	13	13	13	100.0%	7,684	8,295	92.6%
11期生	H28年度	13	13	13	100.0%	7,172	7,590	94.5%
12期生	H29年度	15	15	15	100.0%	6,572	7,675	85.6%
13期生	H30年度	13	13	13	100.0%	6,567	7,456	88.1%
14期生	R1年度	12	12	12	100.0%	7,050	7,318	96.3%
15期生	R2年度	13	13	14	100.0%	7,094	7,281	97.4%
<b>16期生</b>	<b>R3年度</b>	<b>9</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>90.0%</b>	<b>6,975</b>	<b>7,504</b>	<b>93.0%</b>

### 【助産師(大学院)】

		福岡県立大学(現役合格者)				全国		
学生期		合格者	受験者	申込者	合格率	合格者数	受験者数	合格率
1期生	H28年度	3	4	4	75.0%	1,904	2,044	93.2%
2期生	H29年度	6	6	6	100.0%	2,074	2,087	99.4%
3期生	H30年度	4	4	4	100.0%	2,076	2,079	99.9%
4期生	R1年度	6	6	6	100.0%	2,088	2,098	99.5%
5期生	R2年度	6	6	6	100.0%	2,091	2,097	99.7%
<b>6期生</b>	<b>R3年度</b>	<b>5</b>	<b>5</b>	<b>5</b>	<b>100.0%</b>	<b>2,071</b>	<b>2,078</b>	<b>99.7%</b>

(参考)

### 【助産師(学部)】

		福岡県立大学(現役合格者)				全国		
学生期		合格者	受験者	申込者	合格率	合格者数	受験者数	合格率
1期生	H18年度	7	8	8	87.5%	1,508	1,587	95.0%
2期生	H19年度	8	8	8	100.0%	1,604	1,631	98.3%
3期生	H20年度	8	8	8	100.0%	1,708	1,709	99.9%
4期生	H21年度	6	8	8	75.0%	1,577	1,896	83.2%
5期生	H22年度	9	10	10	90.0%	2,059	2,097	98.2%
6期生	H23年度	9	9	9	100.0%	1,982	2,064	96.0%
7期生	H24年度	7	7	7	100.0%	1,987	2,010	98.9%
8期生	H25年度	7	7	7	100.0%	1,993	2,042	97.6%
9期生	H26年度	8	8	8	100.0%	1,975	1,976	99.9%

※助産師はH27年度の受験者なし(助産課程の大学院移行のため)



## 退学者数・留年者数の状況について（令和3年度）

## ■ 退学者数

年度	計	1年次	2年次	3年次	4年次
2017（H29）年度	6	0	看護1	看護1	福祉2/看護2
2018（H30）年度	7	公共1	公共1	看護1	福祉1/形成1/看護2
2019（R1）年度	4	公共1/看護1	福祉1	0	看護1
2020（R2）年度	6	福祉3/形成1	看護1	看護1	0
2021（R3）年度	14	看護1	福祉2/形成2/ 看護1	公共2/福祉1/ 形成1/看護3	公共1

- ・令和3年度は、退学者が過去4年と比較して大幅に増加している。
- ・従来と異なる傾向として、2,3年生の退学者が多い。令和2年度以降の新型コロナウイルス感染症による授業形態の変更や生活状況の変化等を要因として、自身の健康状態（特に精神的健康）や進路への迷い等から授業参加が滞っていた（一部は休学）学生が、令和3年度に退学するに至った結果と考えられる。
- ・授業参加が滞っている学生や休学中の学生につき、本人の状態に配慮しつつ可能な範囲で大学との接点を維持することにより、不本意な退学を避けるための支援を行っていく必要がある。

## ■ 留年者数

年度	計	公共	福祉	形成	看護
2017（H29）年度	23	10	2	3	8
2018（H30）年度	18	6	6	2	4
2019（R1）年度	19	2	5	2	10
2020（R2）年度	19	2	4	3	10
2021（R3）年度	14	5	2	4	3

※留年者……その年度の4年を超えて在籍している者。

- ・令和3年度の全体の留年者数は、過去4年と比較して減少している。
- ・公共社会学科の留年者数は過去2年と比較して増加しているが、うち3人は留学に伴う休学が原因であり、それを除くと過去2年と変化はない。
- ・社会福祉学科の留年者数は、減少している。
- ・人間形成学科の留年者数は、若干増加した。
- ・看護学科の留年者数は、大幅に減少した。アドバイザー教員による粘り強い指導に加え、学生への精神的支援に専門性を有する教員を令和3年度から各学年担当に配置したこと等が、留年者を大幅に減少させる結果につながったと考えられる。
- ・履修状況に課題のある学生については、教務担当やアドバイザー教員等による指導を早期に行うことで、学習の遅れによる留年者数を減少させる必要がある。

## 令和4年度 卒業生アンケートの結果について（公共社会学科）

### ◎ 趣旨

令和4年8月に実施した卒業生アンケートのうち、公共社会学科卒業生の回答傾向について整理するもの

#### 1 回答者について

- ・ 令和元年度卒業生の発送数51に対して、回答数は7にとどまっております、回答率は全学の34.0%と比較してもかなり低い結果となっている。回答結果については、限定的なものである点に留意して整理する必要があるものと考えられる。
- ・ 回答者の業種は多様であり、職種は「事務職」が多い。勤務地も福岡県内が最も多いものの、やはり多様な結果となっている。7名のうち、3名が「転職を考えている」、1名が「既に転職した」となっており、卒業後2年が経過した段階で、就職先での定着志向が低いことがうかがえる。

#### 2 授業・活動について

- ・ 「専門科目」や「ゼミ」については、全回答者が「有意義だった」あるいは「どちらかといえば有意義だった」と回答しており、学科教育については一定の評価が得られているといえる。この点については、全学的な回答傾向とも一致している。
- ・ 「ボランティア」については、「有意義でなかった」が5名と多くなっており、全学的の結果と比較して、評価が低くなっている。本学科の学生がどの程度ボランティアに参加しているのかという点も、全学との傾向の違いに影響しているのではないかと考えられる。
- ・ その他の項目では、特に全学的な傾向と大きく異なる項目は見られなかった。

#### 3 大学での学びについて

- ・ 「一般常識」や「専門的知識」、「論理的思考力」、「課題発見能力」などは、「とても身についた」、「やや身についた」と回答されており、この点は学科のカリキュラムの成果の現われであるとも捉えられる。「協調性」や「規律性」、「柔軟性」といった項目も一定程度身についたとの回答になっている。
- ・ 全学的な回答傾向と異なったのは、「専門的技術」が身についたという回答が少なかったことである。これは他学科と比較した場合の、本学科のカリキュラムの特性によるものと考えられる。
- ・ 「継続性」や「責任感」といった点も、全学的な回答傾向よりも低くなっているが、この点も、学外の施設等における実習科目が、他学科と比較して少ないカリキュラムの特性があるものではないかと理解される。
- ・ 地域課題の発見と解決の模索という学科の目的からすると、「創造性」の項目での身についたという回答が低い点は注意を要するものと位置づけられ得る。

## 令和4年度卒業生アンケート集計結果の考察（社会福祉学科）

社会福祉学科の回答は19名であり、うち社会福祉事業10名、官公庁3名の回答が大半を占めていた。「授業・活動について（問6）」の質問では、「友人との交際（100%）」が有意義であったとする回答が最も高く、友人との関係性に意義を感じていたといえる。

また、「大学での学びについて（問7）」の質問では、「専門的知識（100%）」と「専門的技術（95%）」が身についたとする回答が最も高く、社会福祉に関わる専門的知識が身につけていることが理解できることや、殆どの学生が「相談援助実習」を履修し、そこで高い専門的技術力を得ていることから、高い回答結果に繋がっていると考えられる。

令和4年度卒業生アンケート集計結果の報告・分析（人間形成学科）

・「問6 授業・活動について」の回答は、全ての質問項目で「有意義だった」「どちらかと言えば有意義だった」の合計が85%以上であった。また、教育内容に係る「A.一般教養科目(91%)」「B.専門科目(95%)」「C.ゼミ(95%)」においては、いずれも90%以上という高い数値が示された。そして、100%だった質問項目は「E.サークル」「F.友人との交際」であった。これらの結果から、人間形成学科卒業生は、本学の教育内容・学生生活全般に渡って満足度が高いことが読み取れた。自由記述においても、ゼミで貴重な経験を得ることが出来て良かったという回答等が記されていた。

・「問7 大学での学び」については、14項目中11項目が「とても身についた」「やや身についた」を合計して85%以上であった。一方で、「あまり身につかなかった」という回答が20%以上の質問項目は「G.自己啓発力」「H.創造力」「L.積極性」の3項目であった。卒業生の自己評価を高めるためには、学生時代に、能動的な取り組みや主体性・自律性を涵養するような機会の提供が必要であることが示唆された。

## 卒業生アンケートの特徴と課題(看護学部)

- ・ 授業・活動については、「有意義だった」「どちらかといえば有意義だった」と80%以上が回答した項目は5項目で、概ね有意義な学生生活だったようである。80%未満の項目は、ボランティア(54%)とサークル(65%)だったが、在学中にこれらの活動に参加していたか否かの差によるものであると考える。
- ・ 大学での学びについては、「とても身についた」「やや身についた」と80%以上が回答した項目は11項目で、本学部の学びの質が高いことを示している。80%に届かなかった項目は、専門的技術(76%)、自己啓発力(70%)、創造力(63%)の3項目だった。自由記述では「看護技術は1・2年生が中心なので、卒業間近にも教えてほしい」という意見もあった。本学部では看護技術力向上のための取り組み(シミュレーションルームの整備、看護技術極め隊)や新カリキュラム(令和4年度新入生より)が導入されているため、今後はこれらの成果の検討が必要となる。